

# デンマーク姉妹校フレデリクスハウンを訪問しました！



【日高高校派遣団】 MORIGUCHI Sonoko IKEDA Asuri NIN Chie OKAWA Sanemi OKA Keisuke OKAMOTO Taichi KASHIWAGI Yoichiro TAMAKI Miyo NAKAMUTA Sota MURAKAMI Namami (KIKUCHI Takako SHIMOHATA Iori)  
 【ホストファミリー生徒】 Mathilde Juhl Flygnering Mortensen Emil Schjønning Rainert Christensen Metilde Fick Pilgaard Lærke Ingaborg Thugaard Pedersen Anton Hesselund Madsen Gregers Hedegaard Petersen Anton Bjeldbak  
 Astrid Marie Mygind Malthe Mejer Bak Larsen Sara Godek Kokholm

1957年2月10日、日の岬沖で火災を起こした機帆船「高砂丸」の乗組員を救おうと、果敢に海に飛び込み命を落としたデンマーク船エレン・マースク号ヨハネス・クヌッセン機関長。彼が育ったフレデリクスハウン市にあるフレデリクスハウン高校と日高高校は、彼の遺徳を継承し 2009 年から電子メールでの交流を始め、その翌年、日高高校生がフレデリクスハウン高校を初訪問。2011 年にはフレデリクスハウン高校生が日高高校を訪れ、姉妹校提携を結び、以降毎年相互訪問交流を行ってきた。しかし、新型コロナの影響により 2019 年を最後に訪問交流が途絶えていたが、この度ようやく再開することができた。今回で6度目となるデンマーク訪問メンバーは、2年生7名、1年生3名、引率教員2名。研修を通して得た貴重な経験や感想・詳しい内容は、「国際交流の歩み」等で発信予定である。また、協働学習として両校生徒で作成した”Collaborative Calendar”は、本校玄関前に展示している。2024年10月19日～26日にはフレデリクスハウン高校生が来校予定であり、クヌッセン機関長によりご縁をいただいた両校の友好が、今後ますます深まり発展することを期待している。

## 研修行程 (2024年3月2日～3月12日)

| 日  | 日時       | 地名                            | 日程   |
|----|----------|-------------------------------|--|
| 1  | 3/2 (土)  | 関西空港<br>アムステルダム<br>オールボー      | 11:05 関西空港発 KL868<br>18:10 アムステルダム乗継 KL1137<br>22:30 オールボー着                |
| 2  | 3/3 (日)  | フレデリクスハウン                     | 10:00 フレデリクスハウン高校による送迎 ホストファミリー宅へ  |
| 3  | 3/4 (月)  | フレデリクスハウン                     | フレデリクスハウン高校にて授業交流  |
| 4  | 3/5 (火)  | フレデリクスハウン                     | 授業交流   |
| 5  | 3/6 (水)  | スケーゲン                         | 1限目の授業交流後、スケーゲン市見学(美術館、自然公園等)  |
| 6  | 3/7 (木)  | フレデリクスハウン                     | クヌッセン機関長の墓参、フレデリクスハウン市長表敬訪問<br>海軍・海兵隊施設見学<br>送別会                           |
| 7  | 3/8 (金)  | フレデリクスハウン                     | 午前中、授業交流<br>午後、クヌッセン機関長が育った家等市内見学  |
| 8  | 3/9 (土)  | オールボー                         | ホストファミリーとオールボー市内見学   |
| 9  | 3/10 (日) | フレデリクスハウン                     | ホストファミリーと交流  |
| 10 | 3/11 (月) | フレデリクスハウン<br>オールボー<br>アムステルダム | 06:45 フレデリクスハウン高校集合、<br>出発<br>10:15 オールボー発 KL1330<br>13:00 アムステルダム乗継 KL867 |
| 11 | 3/12 (火) | 関西空港                          | 09:35 関西空港着<br>10:40 入国手続き後、解散   |

\*KL-KLMオランダ航空

参加生徒の声

・はじめは「海外の友達ができるかも！」という軽い気持ちで臨んでいました。しかし、デンマークへいざ行ってみると、なかなか上手くいかないことも多く、心が折れそうでした。でも、それ以上に多くのことを学べ、楽しむことができました。実際、私は皆ほど英語が得意ではなく、だからこそ飛行機で英単語を暗記したり、毎日の出来事をホストファミリーに話したりと、自分なりに努力しました。また、すぐ翻訳機に頼るのではなく、自分の知っている単語を使って別の表現の仕方ができないか工夫をしました。デンマークで出会った方々はみんな本当に温かく必死に私の英語をくみ取ってくれました。今回の経験をたたいい思い出として残しておくのではなく、今後の自分自身の人生に役立てられるようにしていきたいです。

・デンマークへの研修は、英語はもちろんそれ以外にもたくさん大切なことを学ぶ機会になりました。英語で話す力は上がったと思うし、異文化に触れることで色々な考えを知ることができました。また、同じ年の子の家へホームステイさせてもらい、今にしかできない貴重な体験ができました。研修に参加してよかったと思います。

・今回の研修を終えて、無事自分なりの目標を達成できたと思います。以前、私は”なぜデンマークの人々がここまで幸せなのか(なぜ幸福度が世界第2位なのか)”について調べたいと話したと思いますが、今回の体験を踏まえて大まかにその理由を理解できたと思います。まず一つ目に、デンマークの人々はかなりのんびりしているという点が挙げられます。というのも、デンマークでは殆どの学校はあまり部活動をせず、ほとんどの生徒や教師、職員はかなり早めに帰っていました。(校長先生は9時くらいまでいるところを見ましたが...)そして二つ目に、単純に殆どの人が人生の幸せを追求しているという国民性を持っているという点です。というのも、自分のホームステイ先が話してくれたのですが、デンマークでは学生が高校を卒業した後に数年間 EU 内を旅したりした後に大学へ入ったり仕事に就くのが一般的だそうです。日本では主に卒業後すぐに進学、就職が求められるのに対し、これは大きな違いだと思いました。また、これらの理由として、デンマークでは公助の精神が高いことがあると考えました。これが、私が今回の研修で一番身をもって体感した出来事です。

・私は今回の交流を通して自分の世界が広がったと感じています。今までは日本が基準の考え方だったけれど、それはとても小さな考え方ということが分かったし、自分が想像していたより日本はとても小さくて狭い場所なのだと感じました。デンマークにいるときも、何かあるごとに日本との違いを見つけて楽しく感じていました。初めての海外で不安なことも多かったけど、ホストファミリーたちのおかげで楽しさがいっぱいになりました。これからは今よりもっと積極的に海外の方との交流に参加したいと感じました。

・今回の研修を通してもっと英語の話す能力を向上させ、デンマークの大学に行きたいと思うようになりました。夢を探す良い機会になりました。

・初めてのホームステイ、最初は自分の英語に自信がなく向こうの家で飼っているトイプードルだけが唯一の話し相手になっていた。しかし、聞き取りやすい英語を使ってくれ気軽に話しかけてくれたお陰で間違った英語を話してしまう恐怖心も段々薄れていき自信を持って発言できるようになった。他にも日本とは全く違う文化や生活によってトレーニング、サッカー、バレー、水泳などの色々なスポーツ、ナイフとフォークを使った白米の無い食事、自由な学校生活などデンマークでしかできない貴重な経験をたくさんすることができた。そして何より現地の人と友好関係を築くことができたのがとても嬉しかった。次回交流ではホームステイを受け入れる側になるので自分たちがしてもらったようにスポーツをしたり一緒に授業を受けたり日本食を食べてもらったり日本特有のおもてなしができるように準備を進めていきたい。

・デンマークとても楽しかったです。デンマークと日本の文化や慣習の違いを学ぶことができました。また、デンマークと日本のつながりをすごく感じることができました。デンマークの教育を受けて、普段学べないようなことを学び、すぐためになりました。またデンマークの自然などを体感し、デンマークの素晴らしいところをたくさん感じることができました。

・僕はアジアオセアニアフォーラムに参加した際にも外国の方と英語で交流させてもらい、そこでコミュニケーションの取り方など自分の成長を感じることができたので同じようになればいいなと思って本研修に参加したのですが、その時の体験を超えるような充実感をこの研修で感じる事ができました。初めは英語を使って交流できるかホームステイということもあり、不安でしたがいざ話してみれば不安はなくなり楽しく交流でき自分の英語の能力の成長を感じ取れました。また、伝えようとする気持ちや姿勢の重要性を改めて感じました。今回の研修が僕にとって初めての海外渡航の機会でしたが異国の文化に触れることはとても刺激があり多くのことを学べました。10月にホストファミリーが日本に来る時は僕たちのものを超えるような経験をしてもらえるように計画し、英語能力の向上に努めていきたいです。

・今回の交流を通して凄く良い経験となりました。デンマークへなかなか行く機会がないので今回がいいチャンスとなりました。実際に街並みを目で確かめ、日本ではあまり体験できないことを体験しました。ホストファミリーとの思い出もすごく宝物です。英語力も少し向上し、少し自信を持てるようになりました。次も機会があれば是非参加したいです。

・デンマークから帰ってきてから自分の考えが大きく変わりました。日本では当たり前のようなことが現地では異なりました。また、英会話においても意思疎通には問題なかったけれど、更に会話するにはこれからの課題がみえてきました。日本に帰国後、将来の視野として海外も入れるようになりました。今回、行ったから様々なことを学べたので、この体験を将来につなげていきたいです。

